

ILL のこれまでとこれから

中山 昌也（横浜国立大学附属図書館）

1. はじめに

自己紹介（経歴や現在の業務、ILL との出会い含む）と本講演の位置づけを説明する

- ・ 自己紹介
- ・ 講演の位置づけ

2. ILL のこれまで

ILL の定義を確認するとともに、国内と海外（米国）における ILL の歴史を簡単に振り返る。また、ILL の業務の流れを具体的に説明し、ILL に関係する組織やサービス、マニュアルについて確認を行う。さらに、ILL と著作権の関係や ILL の統計について簡単に触れる。

- ・ 定義—interlibrary loan（図書館相互貸借）
- ・ 歴史—国内と海外（米国）
- ・ 現状—業務の流れ、組織・サービス・マニュアル、著作権について、統計

3. ILL のこれから

ILL の現状をふまえ、今後の課題について受講生とともに考える

- ・ 課題—オンラインリソース、人材と人件費、利用者への周知、システム、海外 ILL

4. おわりに

講演のまとめとして、ILL の役割と必要性について受講生とともに考える

- ・ ILL の役割と必要性